

海外短信



～ 中国 ～

海外現地法人の紹介

～ トリニティ工業株 ～

得立鼎塗装設備（上海）有限公司（通称：トリニティ上海）は、トリニティ工業株の中国子会社であり 2005 年 1 月に中国上海市に独資で設立、今年で 8 年目を迎える。

事業内容は、塗装設備と自動車内装部品の 2 部事業。

拠点は上海、天津に分かれており、従業員数は総勢 27 名。現地スタッフの平均年齢は 30 才と若く、働き盛りの若手中心の会社である。

しかしながら、拠点間でのお互いの名前は知っているが、顔はよく知らないという状況が設立以来続いており悩み所であった。そこで、拠点間の交流を深めることを目的とし、2011 年に会社主催の旅行を企画・立案、各拠点のスタッフが集合する初めての社員旅行を実施した。旅行先は世界文化遺産として登録された「西湖」のある浙江省杭州市。この旅行がきっかけとなりお互いの気持ちが打ち解けたのかスタッフ間の交流が活発になった。

2012 年も引き続き旅行を計画・実施した。その企画・運営についてスタッフ自ら率先し対応してくれたおかげで、けがもなく今年も昨年以上に楽しい旅行となった。なお、企業としての危機管理も考慮し、旅行日程を 2 陣に分けて開催した。

第 1 陣は日本人観光客も多い世界的な観光地でとても風景が美しい広西チワン族自治区「桂林」。



「桂林」風景：総勢 16 名参加

第2陣は世界文化遺産として登録されている湖南省「張家界」。
ここは、映画監督ジェームズ・キャメロンさんによる3D映画の題材ロケ地でもある。



「張家界」風景：総勢12名参加